



# 士別ロータリークラブ

創立 1960・3・24 RI第2500地区

Vol. 08 No. 2521

2015-2016年度国際ロータリーのテーマ



## 世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 国際ロータリー  
会長 K. R. ラビンドラン

2500地区ホームページアドレス <http://rid2500.jp/>  
士別ロータリークラブ <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

2015-2016年度士別ロータリーのスローガン

## ロータリーを活かそう



羊と雲の丘から士別市街地を望む

- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10~13:10
- 事務所／士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
- 会 長／伊藤優市 ■ 副会長／加藤 博
- 幹 事／近井孝義

### 第2601回例会 2015年9月7日(月)

**今日のプログラム** ・ 普通例会 ・ 誕生祝い ・ 理事会

**前回(8月31日)の記録** ・ 夜間例会

- ・ 司 会 奈良康弘会場監督
- ・ 齊 唱 それでこそロータリー
- ・ 本日の出席 会員48名 出席率100%
- ・ 本日の欠席

・ メークアップ

・ ビジター・ゲスト

・ ニコニコBOX 神田英一(全国社会人9人制バレーボール東ブロック北海道予選優勝)、千葉道夫(第16回士別市産業フェア終了御礼) 累計 81,000円

### 例会予定

#### ■ 9月例会日【基本的教育と識字率向上月間】

- 9月7日(月) 例会・理事会
- 9月14日(月) 例会
- 9月21日(月) 休会(法定休日:敬老の日)
- 9月28日(月) 夜間例会

#### ■ 10月例会日【経済と地域社会の発展月間・米山月間】

- 10月5日(月) 例会・理事会
- 10月12日(月) 休会(法定休日)
- 10月16~17日 地区大会
- 10月19日(月) 例会
- 10月26日(月) 夜間例会

■会務報告

・伊藤優市会長

●ラフ士別・バイ士別運動推進協議会主催の士別産業フェアーが8月28日から30日に開催されました。「ラフ士別・バイ士別」の一環として、農業、林業、商業、工業に加え消費者が連携協力し、多くの市民が士別市の豊富で新鮮な農産物や様々なものづくり技術などを「見て」「食べて」「体験する」ことにより地元士別の魅力、重要性を再確認し、これまで以上に、士別を愛し、「士別産」をみんなで活用、購入して、さらに「元気な士別」をつくることを目的に開催します。多くの市民の方が士別の良さを再発見され、夏のイベントを満喫されたと思います。関係された会員の皆様ご苦労様でした。

●昨年トヨタ自動車テストコース30周年の時に新聞報道がありました通り、8月24日から29日までトヨタ自動車の企業内学園、トヨタ工業学園の機械科等113名が研修目的で来市されました。農業、林業のものづくりの体験などだそうです。今後、田口守学園長の応援を頂きながら、同世代間交流、トヨタ自動車と密接な関係を期待したいと思います。

■幹事報告 近井孝義幹事

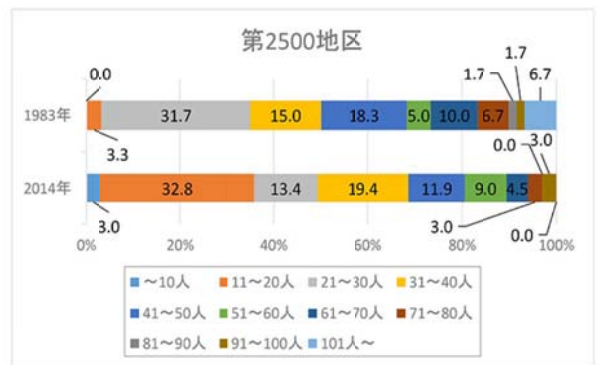
1. R I 日本事務局より財団室NEWSが届いております。回覧ファイルに入れてありますのでご一読ください。
2. 一般財団法人フィリピン育英会バギオ基金よりバギオだよりが届いています。回覧ファイルに入れておきますのでご一読ください。
3. 10月の地区大会の変更が今日までとなっています。変更の方は、幹事まで連絡ください。
4. ガバナー公式訪問時の写真が出来ています。お持ち帰りください。
5. 4クラス合同親睦交流パークゴルフ大会の出欠を本日坂口事務局まで連絡ください

- ・会員数が50人以上のクラスは、少なくとも2名の純増をお願いします。
- ・女性会員の入会を強く希望します。

■ロータリー財団2015-16年度日本の寄付目標 (R I 会長賞より多い)

- [年次寄付 (PHF、PHS、MD、アーチCクラブ・ソサエティ)]
- ・一人当たり150ドル
  - ・すべてのクラスが寄付をし、寄付ゼロクラスをなくす
  - ・ポール・ハリス・ソサエティを推進する
- [ポリオプラス基金]
- ・一人当たり30ドル
- [恒久基金 (寄付の元金を使わず、収益のみ使う。遺贈友会、2025までに10億ドルの基金を作る狙いがすでに8億1,500万ドルを集めたので、目標をロータリー財団100周年の2017に変更した。(2013年10月管理委員会決定)]
- ・一人当たり30ドル
  - ・米山記念奨学会 (10,000円)

(終わり)



1クラブ当たりの会員数の割合をみると、2500地区ではこの30年間で11人から20人の規模のクラブが10倍に増えている。

2015-2016年度第2500地区  
東堂明ガバナーの卓話から ②

(8月10日・於 士別グランドホテル)

■Eクラブの活用も

すでにある北海道2500ロータリーEクラブの活用もお願いいたします。在籍会員は今、オリエンテーションを定期的実施して活発に活動しております。メイクアップの方も500円の登録料がかかりますが、ぜひ活用してください。

■地区大会では新入会員と昼食会も

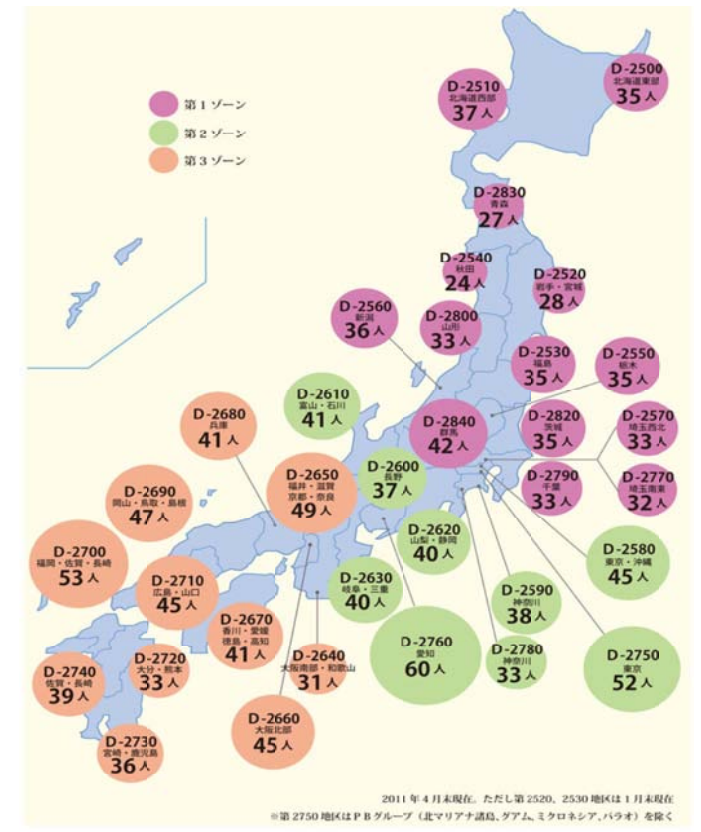
- 地区大会には新会員を対象にR I 会長代理、PDG、ガバナー補佐、地区役員との昼食会を計画します。
- ・配偶者の参加を強くお願いします。
  - ・ソウル国際大会に多くの会員と配偶者の参加をお願いします。(イアンH.S.ライズリーと小沢一彦、2016年ソウル国際大会共同委員長)
  - ・小沢共同委員長は会員10%参加を宣言しております。

■地区重点目標

- ①会長賞への挑戦
- ②会員増強と維持・拡大
- ③My ROTARYへのアカウント登録
- ④ロータリー財団、米山記念奨学会の理解と協力
- ⑤各種会合に積極的参加

■数値目標

- ・会員増強会員数の純増 (R I 会長賞と同じ)
- ・会員数が49人以下のクラスは、少なくとも1名の純増をお願いします。



4年前の数字だが1クラブの平均会員数(日本国内)では2055地区35人。東北地域と比べると平均人数はやや多い方に属するが、関東以南と比べれると、中位ぐらいの数だろうか。